

2019年1月11日

(1/2)

「COPEN GR SPORT CONCEPT」を東京オートサロン2019で世界初公開

フロント



リヤ

ダイハツ工業（株）（以下ダイハツ）は、軽オープンスポーツカーのコンセプトカー「COPEN GR SPORT CONCEPT」を、本日から開催されている東京オートサロン2019において、世界初出展した。

コペンは「感動の走行性能」と「自分らしさを表現できるクルマ」を、新骨格構造「D-Frame」、内外装着脱構造「DRESS-FORMATION」の採用により実現した軽オープンスポーツカーであり、2014年6月に発売した「コペン ロープ」に加え、「コペン エクスプレイ」、「コペン セロ」を発売。さらに「コペン クーペ」を東京オートサロン2019に出展し、本日14:00より、専用WEBサイトで商談応募予約の受付を開始する。

「COPEN GR SPORT CONCEPT」は、今後の発売を視野に、トヨタ自動車株式会社（以下トヨタ）のTOYOTA GAZOO Racingと連携してダイハツが開発を進めている新商品のコンセプトカーである。これまでお客様とのコミュニケーションを続ける中でいただいていた、走行性能へのご要望にお応えするため、人材交流などを通じてTOYOTA GAZOO Racingの知見を開発に生かし、ボデーの剛性強化や足回りのチューニングを中心に、思い通りに操ることができる気持ちの良い走りを目指して開発を進めている。

またコンセプトカーのフロントフェイスにはトヨタのGRシリーズ車種の一部で採用している「Functional MATRIX」グリルを採用するとともに、インテリアでは、専用のレカロシートやインパネなどを採用し、上質感ある雰囲気表現している。

ダイハツは、今年迎える現行コペンの発売5周年を契機に、コペンをさらに盛り上げていくため、「コペン クーペ」に加え、今後は走行性能をさらに高めた商品の強化により、バリエーションを拡大していく。また、今後も販売会社とともにお客様とのコミュニケーションを深めるファンミーティングを積極的に開催し、「モノづくり」「コトづくり」の両輪でコペンを通じダイハツファンづくりにつなげていく。

ダイハツは“Light you up”の考え方のもと、これからもお客様一人ひとりが自分らしく、軽やかに輝けるモビリティライフを提供していく。

【コンセプトカーの主な仕様】

全長×全幅×全高	3,395mm×1,475mm×1,280mm
ホイールベース	2,230mm
乗員定員	2名
排気量	660cc
タイヤ（前後）	165/50R16 75V

お客様からのお問合せについては、ダイハツお客様コールセンター（Tel 0800-500-0182）にお願いいたします。